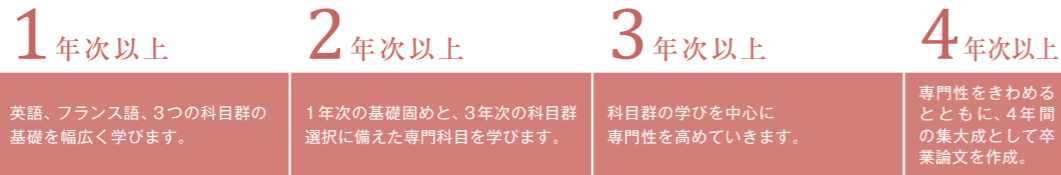


# 外国語学科

## 4年間のカリキュラム

語学を基礎とし、3つの学問分野(科目群)を組み合わせることで学ぶことができます。

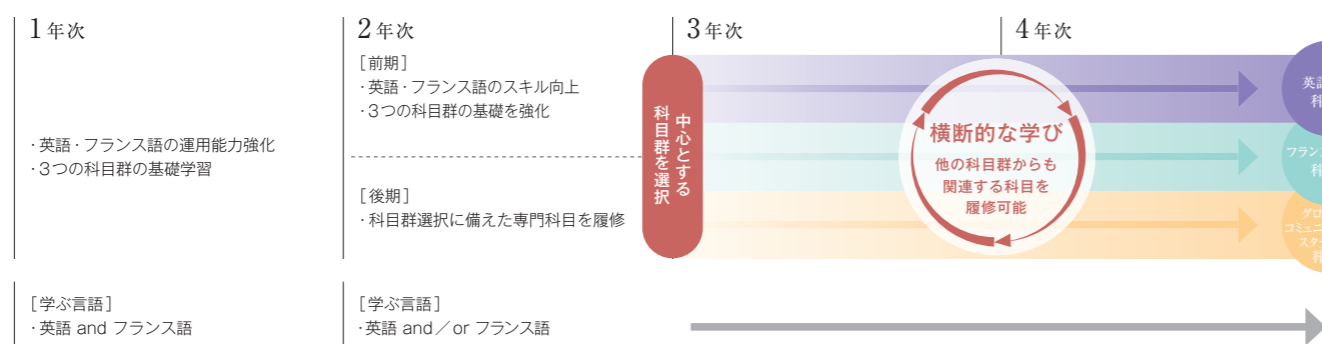


1年次以上	2年次以上	3年次以上	4年次以上
英語、フランス語、3つの科目群の基礎を幅広く学びます。	1年次の基礎固めと、3年次の科目群選択に備えた専門科目を学びます。	科目群の学びを中心に専門性を高めていきます。	専門性をきわめるとともに、4年間の集大成として卒業論文を作成。
<b>導入科目</b>	[前期]◎基礎演習 [後期]◎導入演習		
<b>スキル科目</b>	[前期]◎外国語コミュニケーションA(英語) ◎外国語コミュニケーションB(英語) ◎外国語コミュニケーションA(フランス語) ベーシックイングリッシュ フランス語演習基礎(スピーキング) フランス語演習基礎(リーディング) [後期]◎外国語コミュニケーションB(フランス語) 英語スピーキングスキル 英語リーディングスキル 英語リスニングスキル 英語ライティングスキル フランス語演習基礎(リスニング) フランス語演習基礎(ライティング)	[前期]英語スピーキングスキル&プレゼンテーション 英語リーディングスキル&クリティカルシンキング アドヴァンストイングリッシュA コミュニケーション英語I(総合基礎) [後期]英語リスニングスキル&クリティカルシンキング 英語ライティングスキル&プレゼンテーション アドヴァンストイングリッシュB コミュニケーション英語II(総合応用)	[前期]アドヴァンストリーディング [後期]アドヴァンストライティング アドヴァンストスピーキング
<b>専門基礎科目</b>	[前期]英語圏文学史A 英語学概論A 翻訳演習 コミュニケーション学入門 クリティカルシンキング入門 英語特別研究 コミュニケーションフランス語基礎A コミュニケーションフランス語基礎B 英仏対照言語学 世界文学概論 [後期]英語圏文学史B 英語学概論B 翻訳研究 ヨーロッパ文化概論	[前期]英語圏文学史A(ヨーロッパ) 英語圏文学史B(北アメリカ) 通訳研究I 英文法A [後期]英語圏文化研究A(ヨーロッパ) 英語圏文化研究B(北アメリカ) 翻訳研究II 英文法B 英語音声学	[前期]英語圏文学C(アジア・オセアニア・アフリカ) 英語史 英語学研究A 異文化理解 [後期]英語圏文化研究C(アジア・オセアニア・アフリカ) 英語圏歴史研究 言語文化論 英語学研究B
<b>英語研究科目群</b>	[前期]英語圏文学A(ヨーロッパ) 英語圏文学B(北アメリカ) 通訳研究I 英文法A [後期]英語圏文化研究A(ヨーロッパ) 英語圏文化研究B(北アメリカ) 翻訳研究II 英文法B 英語音声学	[前期]英語圏文学C(アジア・オセアニア・アフリカ) 英語史 英語学研究A 異文化理解 [後期]英語圏文化研究C(アジア・オセアニア・アフリカ) 英語圏歴史研究 言語文化論 英語学研究B	
<b>専門展開科目</b>	[前期]フランス語特別研究 フランス語文法 [後期]フランス語演習応用(スピーキング) フランス語演習応用(リーディング) フランス語演習応用(リスニング) フランス語演習応用(ライティング) フランス語史	[前期]フランス語音声学 コミュニケーションフランス語応用A フランス語圏文学研究A フランス語学研究 フランス語圏社会研究 [後期]コミュニケーションフランス語応用B フランス語圏文学研究B フランス語圏文化研究 フランス語教育研究	
<b>グローバルコミュニケーションスタディーズ科目群</b>	[後期]Communication Studies A~D	[前期]Global Issues A~E [後期]Global Communication Seminar A~D	
<b>演習・卒業論文部門</b>		◎演習I	演習II 卒業論文
<b>関連科目</b>	外国語タイピングスキルI・II 情報活用表現 ヨーロッパ文化論A・B アメリカ太平洋文化史A・B		

※その他、共通科目があります。P.36~37参照

◎:必修

## 4年間の学びのイメージ



## 教員紹介

ジャン＝リュック・アズラ 教授 [フランス語学(フランス語史)、日仏比較社会学]	三宅 敦子 教授 [英語圏文学・文化(イギリス文学・文化)]
ロナン ブラウン 教授 [英語教育学(多読実践・流暢性研究)]	宮本 敬子 教授 [英語圏文学・文化(アメリカ文学・映画・視覚芸術)]
クリストファー R. チェイス 教授 [英語教育学(ICTを利用した英語教育実践)]	中西 弘 教授 [英語学(音声・聴解研究)、英語科教育学]
ロランス シュヴァリエ 教授 [言語教育学(教室内言語習得論)、フランス語科教育学]	ドウエン オルソン 教授 [コミュニケーション学(マスコミ・レトリック)]
C.L. ドーハティ 教授 [言語文化学(文化交流史)、英語教育学]	フランク E. オスターハウス 教授 [英語圏文学・文化(アメリカ文学・文化)]
藤本 滋之 教授 [英語学(統語論)、日本語学]	武末 祐子 教授 [フランス語圏文学・文化(表象文化論)、フランス語教育学]
藤野 功一 教授 [英語圏文学・文化(アメリカ文学)]	ティエリー トリュベール 教授 [フランス語学(言語処理論)]
一谷 智子 教授 [英語圏文学・文化(オーストラリア文学・環境批評)]	和田 光昌 教授 [フランス語圏文学・文化(小説論)]
伊藤 彰浩 教授 [英語学(第二言語習得論・テスト理論)、英語科教育学]	樋口 功 准教授 [英語教育学(音声指導・英語教育実践)、日本語学]
金子 幸男 教授 [英語圏文学・文化(イギリス文学・文化・社会)]	リチャード ホドソン 准教授 [英語圏文学・文化(イギリス文学)、英語教育学]
加藤 洋介 教授 [英語圏文学・文化(コモンウェルス文学)、英語科教育学]	ユスチナ W. カンヤ 准教授 [グローバル文学・文化(日本文学・文化)、通訳・翻訳学]
河原 真也 教授 [英語圏文学・文化(アイルランド文学)]	前田 雅子 准教授 [英語学(統語論)]
北垣 徹 教授 [社会学(フランス社会学・思想史)]	杉山 香織 准教授 [フランス語学(コーパス研究)、フランス語科教育学]
清宮 徹 教授 [コミュニケーション学(組織)]	鳥越 千絵 准教授 [コミュニケーション学(異文化)]
真下 弘子 教授 [フランス語圏文学・文化(フランス文学・演劇)]	山元 里美 准教授 [社会学(アメリカ社会学・人種とエスニシティ)]
宮原 哲 教授 [コミュニケーション学(対人・医療)]	石田 由希 講師 [英語圏文学・文化(劇文学・上演・映画研究)]

## ZOOM IN カリキュラム

### 異文化理解 (英語研究科目群)

グローバル社会を生きていく上で「異文化」との接触は日常的なものであり、異文化への理解は必要不可欠です。この科目では、「言葉」「コミュニケーション」が文化の形成や発展にもたらす影響を学び、異文化理解に必要な能力と国際感覚を養います。

### フランス語圏文化研究 (フランス語研究科目群)

フランス語圏の代表的な文学作品を通して、フランス語の表現の特徴や多様性を学び、フランス語の語彙力と表現力の向上を図ります。また、文学テキストの読解、分析、ディスカッションを行い、フランス語の運用能力を伸ばします。

### Global Issues (グローバルコミュニケーションスタディーズ科目群)

「グローバル・イシュー」とは、地球規模での解決が必要とされる課題のことです。この授業では、社会学・表象文化・平和学・メディア・政治経済学の各トピックについて学び、それぞれの学問領域の視点からグローバル・イシューを解決するために必要な知識を身に付け、国際問題への理解を深めます。

## 留学について：FLS[Foreign Language Studies(外国語学)]プログラム

自分の興味に応じて、希望するプログラムにチャレンジすることができます。(希望者対象)

外国語学部の留学プログラムは1年次からスタート。まずは、夏季休暇中の異文化体験から始まります。そのインパクトが冷めない1年後期からアメリカまたはフランスへ留学。ここで、2年次から始まる専門教育に対応できる言語運用能力を身に付けます。2年次以降は専門分野に直結した実践的で最先端の学びを求めて協定校への留学を目指します。

### FLS-Gateway 【実施時期】1年次夏季休暇

#### 異文化理解・体験型

- ・実施期間 1年次8月下旬(約1週間)
- ・渡航先 ベトナム
- ・語学力要件 なし



### FLS-Honors 【実施時期】1年次後期

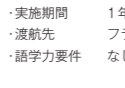
#### 英語スキル集中型

- ・実施期間 1年次後期
- ・渡航先 米国・英国の8大学
- ・語学力要件 なし



#### フランス語スキル集中型

- ・実施期間 1年次後期
- ・渡航先 フランス・コンテ大学
- ・語学力要件 なし



まずは海外を体験し、異文化を理解しよう。

異文化体験を中心とした海外学入門プログラム(1年生対象)に参加。フィールドワークを通して学び、そこで得た経験を2年次以降に展開される学修内容と結びつけます。

コミュニケーションツールとして英語またはフランス語の力を身に付ける。

1年次後期の段階で実施する、4カ月におよぶ本格的留学プログラム。英語またはフランス語をコミュニケーションツールとしてしっかりと使いこなす能力を身に付けます。ここで手に入れた運用能力が、2年次以降に展開される外国語で実施される専門教育の学びを充実させます。

### FLS-Ambassadors 【実施時期】2年次、3年次

#### 協定大学協働型

- ・実施期間 2年次、3年次
- ・渡航先 ペンシルベニア州立大学アピントン校、デラウェア大学、ノーステキサス大学、モントリオール大学
- ・語学力要件 あり

成績優秀者を協定校の特別プログラムに

「大使」として派遣

2年次、3年次に協定校での協働プログラム(現地でのインターンシップ等)に参加し、自分の知識と能力を他者のため、社会のために役立てる経験をすることができます。



デラウェア大学

### FLS-Insight@TUFS 【実施時期】3年次以上

#### 国内留学制度

- ・実施期間 3年次以上
- ・渡航先 東京外国語大学
- ・語学力要件 あり

外国語学の学びをさらに深化させる

学術的な国内留学システム

3年次の学生を対象とする半期ないしは1年間の東京外国語大学への国内留学制度。自分の興味に応じた科目が受講可能で、所定の単位を修得した場合には、本学を4年間で卒業することができます。

※ TUFS:東京外国語大学(Tokyo University of Foreign Studies)

### FLS-Endeavor 【実施時期】4年次後期～

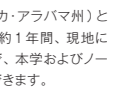
#### 海外留学制度

- ・実施期間 4年次後期～
- ・渡航先 ノースアラバマ大学
- ・語学力要件 あり

本学の在籍と合わせて最短4年半で

米国の修士号も修得できるプログラム

本学の協定校であるノースアラバマ大学(アメリカ・アラバマ州)とのダブルディグリープログラム。4年次後期から約1年間、現地に留学し、専門分野についての学修を深めることで、本学およびノースアラバマ大学の両校で学位を取得することができます。



ノースアラバマ大学

神学部

外国語学部

商学部

経済学部

法学部

人間科学部

国際文化学部

国際文化学部

049